

研修医の声

当院ではまだ自治医科大学地域医療後期研修プログラムの研修医がいないので研修医の声を掲載できません。しかし、被災地支援目的で当院に勤務している後期研修医（卒後 6 年目）1 名の声を掲載します。

吉野内聰 千葉大医卒

平成 23 年 4 月より被災地の病院支援と研修目的に千厩病院で外科系を中心に勤務しています。着任早々、医師が多くない地域病院が 1 か月の間に被災地から 100 人以上の入院患者を受入れしたことに驚きました。千厩病院の指導医はそれぞれ専門分野を持っていますがへき地勤務の経験もあり、内科外科問わず総合診療できる実力を持っているのでそのようなことができたのだと思いました。

医局は院長のリーダーシップのもとしっかりとしていて、医学生や初期研修医（地域医療）に対しても丁寧に指導し、院内の研修会や学会発表を積極的に行ってています。また、千厩病院の支援団体の奥さんたちが、医局、特に若い医師のために、たくさんのおいしい家庭料理を毎週木曜日の昼時間に提供していただいていることです。地域の人びとから本当に支えられている病院であると実感しました。このような千厩病院で研修することは有意義であると思います。